

JPA技術講習会のご案内

【オンラインセミナー】

『圧入工法技術講習会』(建設 ICT・災害対策・国土強靱化)2021-6

拝啓、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

(一社)全国圧入協会は、(一社)全国土木施工管理技士会連合会認定のCPDSプログラムとして、【オンラインセミナー】『圧入工法技術講習会』(建設 ICT・災害対策・国土強靱化)2021-6 を開講します。

本年度の技術講習会は今回ご案内するこの講習会と、案内済みの講習会(基本編)との2本立てで開催します。

この技術講習会は、様々な施工条件下への圧入工法の選定方法や、建設 ICT に関する追加情報・新規情報を解説するとともに、災害対策・国土強靱化に関する施工事例を最新版に特化し「目的別に」解説します。

※次ページの「圧入工法技術講習会プログラム」を参照ください。

圧入工法は、既に圧入された杭をつかみ施工するという原理の優位性から、地中に押し込まれた連続した杭によって粘り強い構造物を構築します。大規模地震に対して、堤防補強、液状化対策、高い壁高の擁壁工事に採用されています。また、圧入工法は硬質地盤、構造物近接、水上や傾斜地、そして橋梁下など様々な現場条件に対応できます。

国土強靱化に寄与する工法を、当講習会を通じて活用して頂けたら幸いです。

敬 具

記

◇主 催 : (一社)全国圧入協会

◇講習会名 : 【オンラインセミナー】

『圧入工法技術講習会』(建設 ICT・災害対策・国土強靱化)2021-6

◇開催日 : 2021年 6月 30日(水) CPDSプログラム番号:646668 3.0ユニット

※CPDS認定、CPD認定の合同での『同時開催』となります

◇開催時間 : 講習会 13:30~16:50 (受付 12:50~13:20)

◇開催場所 : オンライン リモートシステムによるライブ配信(質疑応答対応)

◇受講料 : 4,000円 お支払方法は、案内メールにてお知らせします。

※入金後は返金いたしません。

◇定 員 : 80名(定員に達し次第締め切ります)※CPD認定講習と同時開催の為、総数です。

◇申込方法 : 当協会のWebサイト「圧入技術講習会」からお申し込みください

Webサイト <https://atsunyu.jp/course/>

(初めてご利用の方は、Web利用者登録をお願いします)

◇申込期限 : 2021年 6月 21日(月) 12:00

◇問合せ先 : (一社)全国圧入協会 事務局 森脇 (テレワーク中につき直通です)

Tel. 090-3188-9327 (平日9時~17時、土日・祝祭日除く)

Email jpa@atsunyu.gr.jp

『技術講習会プログラム』

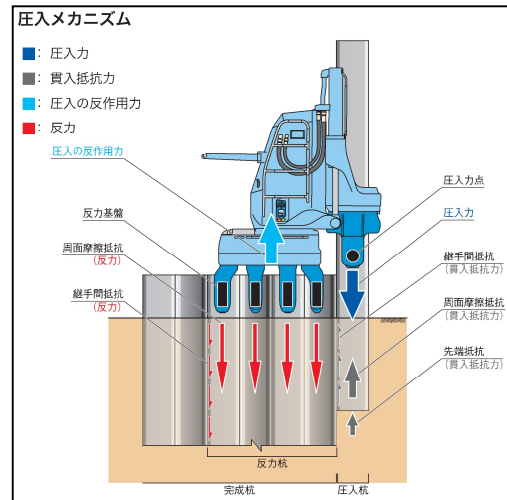
- | | |
|---------------------------------|-----|
| 1. 圧入工法について | 60分 |
| 1-1. 圧入工法の基本原理、振動・騒音、初期圧入 | |
| 1-2. 圧入工法バリエーション | |
| ①地盤に応じた圧入工法の選定 | |
| ②杭材に応じた圧入工法の選定 | |
| ③現場条件に応じた圧入工法の選定 | |
| ----- 休憩 ----- | 10分 |
| 2. 最新の建設 ICT 技術について（NETIS 登録技術） | 30分 |
| 2-1. PPT システム………地盤情報推定、自動運転システム | |
| 2-2. 杭精度管理システム「インプラント NAVI」 | |
| 3. 施工事例(災害対策・国土強靱化対策)について | 30分 |
| 第 1 部 河川 、 ため池 | |
| ----- 休憩 ----- | 10分 |
| 4. 施工事例(災害対策・国土強靱化対策)について | 50分 |
| 第 2 部 防潮堤 、 道路 、 鉄道 、 その他 | |
| 5. 圧入工法設計・施工指針について | 5分 |
| 6. 質疑応答 | 5分 |

180分
(休憩除く)

【工法の特長】

圧入工法はすでに打込まれた杭をつかんで、その杭の引抜抵抗力を反力とし、静的荷重で次の杭を地中に押し込む原理である。このため、振動や騒音が許されない市街地、傾斜地や水上施工、重機が入らない狭隘地、道路橋や高圧電線など上部に障害のある場所など、多種多様な現場条件を克服できる。

地盤条件によって単独圧入、ウォータージェット併用圧入、オーガ併用圧入、回転切削圧入の貫入技術を選択でき、硬質地盤にも適用範囲は広がっている。さらに、地震や水害などで地盤が緩んでも、地球と一体化した反力杭をつかんでいる圧入機は転倒の危険性は無く、安全かつ迅速な災害復旧工事を可能とした。



圧入メカニズム



地盤条件による貫入技術



災害復旧・防災工事の施工例

〔オンライン講習会への参加・視聴・質疑方法〕

一般社団法人全国圧入協会の開催する『圧入工法技術講習会』オンラインセミナーは、Web 会議システム(ZOOM)を利用し映像・音声をオンラインで視聴し、講師への質問・解答などのコミュニケーションが可能な講習会です。講習会への参加はお手持ちのパソコン(一人一台)を通じて全国圧入協会の Web 会議システムにつながる必要があります。(受講状態を本部側で画像により常時確認しています)

◇動作環境 (安定供給の為、制限を厳しくしていますのでご了承願います)

使用機器：パソコン (OS：Windows 8.1 以降、macOS X と macOS 10.9 以降)

プロセッサ：シングルコア 1Ghz 以上

(推奨 デュアルコア 2Ghz 以上(i3/i5/i7 または AMD と同等))

RAM (メモリー)：4Gb 以上

ネットワーク：最大 600kbps (下り) の帯域を必要とします

Web ブラウザ：Edge、Firefox、Chrome、Safari (最新の物をご使用ください)

必要デバイス：Web カメラ、マイク(質疑に使用します)、スピーカー。

(イヤホンマイク・ヘッドホンマイクでも可)

※ご参加は 1 人 1 台のパソコンでの受講に限定です。

◇オンラインセミナーへの参加方法について

全国圧入協会から送られてくる案内メールに記載の「参加用 URL」をクリックして下さい。

参加用 URL クリック後はアプリケーションに誘導されます。

ビデオ付きで参加

コンピューターでオーディオに参加

をクリックし、アプリケーションが立ち上がると参加完了になります。

※デモ接続の機会を開催前に数日間設けます。(デモ接続用 URL を別途送信します)

講習会当日のスムーズな参加手続きのため、事前の接続テストは必ず実施してください。

※リモートシステムの使用料は不要です。(通信料は含まず)

◇CPDS 学習履歴申請について ※受講証明書の発行はございません)

本講習会の「学習履歴申請」は(一社)全国圧入協会が「代行申請」を行います。

それに伴い、受講者の皆様には事前の CPDS 技術者証の登録番号の申告と、受講時の写真撮影および、ZOOM 接続時の氏名(フルネーム)にご理解とご協力をお願いします。

(Zoom 接続 URL は別途メールで案内いたします)

重要:遅刻や途中退場及び、受講中の画像(ビデオ)を OFF にした場合など、受講状態の確認が本部側でできない場合には、CPDS の代理申請をお断りいたしますのであらかじめご了承ください。(休憩時間内のビデオ OFF は可能です)

◇問合せ先：(一社)全国圧入協会 事務局 担当者

※テレワーク実施中につきお問い合わせ内容ごとに選択願います

(平日9時～17時、土日・祝祭日除く)

お申込みに関する問い合わせ 森脇 090-3188-9327

講習内容に関する問い合わせ 小田 090-4531-6449

Email jpa@atsunyu.gr.jp

Webサイト www.atsunyu.gr.jp

以上